～いのっち（飯南町）～

地域資源であるイノシシのお肉を使った肉まんです。（8ページに関連記事）

商工連 しまね

No. 281

平成22年12月17日発行

主な内容

●商工会法施行50周年記念式典・
商工会全国大会を開催……(2)
●むらおこし特産品コンテストに
島根県特産品が入賞……(2)
●しまね地域資源産業活性化基金
第7回審査会で助成金交付事業11事業を採択 …(3)
●消費者モニター調査を実施……(4)
●「女性のための創業塾」開催……(5)
●創業人材育成事業 ２０１０経営革新塾 ……(6)
●県女連「経営セミナー」を開催……(7)
●表紙の説明（いのっち）……(8)

発行/島根県商工会連合会
松江市母衣町55番地4
TEL：0852-21-0651
石見支所
TEL：0855-22-3590
URL http://shoko-shimane.or.jp/
E-mail:shokolen@shoko-shimane.or.jp
印刷：株式会社島根県農協印刷

商工会法施行50周年記念式典。商工会全国大会の開催

今年度「商工会法」が施行されて50周年に当たるのを記念し、記念式典ならびに全国大会が、11月26日、天皇皇后両陛下のご臨席のもと、全国から1万人を超える会員が日本武道館に集結して盛大に開催された。

本県からは各商工会から役職員、青年部員、女性部員を合わせて約110名が参加した。

50周年記念式典

記念式典は午後2時開会した。はじめに全国商工会連合会石澤会長が「激動の50年であった。この節目を機に中小企業の振興のため努力することを誓う」とあいさつ。

続いて天皇陛下から「地域商工業の発展に多大な尽力をされた商工会に対し、敬意を表するとともに、今後ますますの発展を願います」とのお言葉があった。

天皇陛下のお言葉

次に内閣総理大臣、経済産業大臣からの祝辞が述べられたあと、各種表彰が行われ、全国から多数の受賞者があり代表が受賞した。

商工会全国大会

引き続き全国大会は午後3時に開会、各政党代表や多数の来賓の出席のもと、大会会長・経済産業省あいさつのあと、宮本全青連会長による意見表明・末武全女連会長による大会決議案が力強く行われ、満場一致で採択された。

県選出議員に大会決議を陳情

全国大会終了後、石飛会長はじめ関係役員で、島根県選出国会議員5名を訪問し、大会決議された陳情書により陳情を行った。

大会決議（意見表明）

Ⅰ．景気対策の実行、中小・小規模企業対策の拡充
政治主導の継続的景気対策の実行など13項目

Ⅱ．生活の場としての地方の活力の再生
大型店の出退店に係る新たなルール導入など2項目

Ⅲ．巡回訪問の強化等による会員満足度の向上
巡回訪問の一層の推進・強化など6項目

Ⅳ．商工会～次なる50年に向けて

なお、島根県関係の表彰は次の通りです。

【中小企業庁長官表彰】
○優良商工会　銀の道商工会
○優良女性部　銀の道商工会女性部
○青年部功労者　岩成裕治（まつえ南商工会青年部）

【全国連会長表彰】
○役員功労者　29名
○青年部功労者　2名
○女性部功労者　2名
○優良常勤役職員　4名
○事業推進優良商工会等　商工貯蓄共済（新規加入口数）　出雲商工会

【福祉共済役職員功労者】 2名
【貯蓄共済役職員功労者】 4名

平成22年度 むらおこし特産品コンテスト 島根県特産品が2商品入賞

平成22年度むらおこし特産品コンテストの審査会が、10月22日に東京都内会場にて開催されました。

全国より食品部門に61品目、非食品部門に27品目の応募があり、その中から全国連商工会連合会会長賞の食品部門に、株式会社吉田ふるさと村の「青とうがらし&ニンニク」が、同じく会長賞の非食品部門に合同会社玉造温泉まちづくり街デコの「姫ラボ石鹸」が選ばれました。

今後は、コンテスト出品商品紹介ガイドブックや、全国商工会連合会実施の展示商談会にて、受賞賞品の展示など予定されています。

全国商工会連合会会長賞 食品部門
青とうがらし&ニンニク

お問い合わせ先：
株式会社 吉田ふるさと村
雲南市吉田町吉田1047-2
電話：0854-74-0500

全国商工会連合会会長賞 非食品部門
姫ラボ石鹸

お問い合わせ先：
合同会社 玉造温泉まちづくり街デコ
松江市玉湯町玉造46-4
電話：0852-62-1556

しまね地域資源産業活性化基金

助成金交付事業 11事業を採択

第７回審査会で

申請事業者によるプレゼンテーションの様子

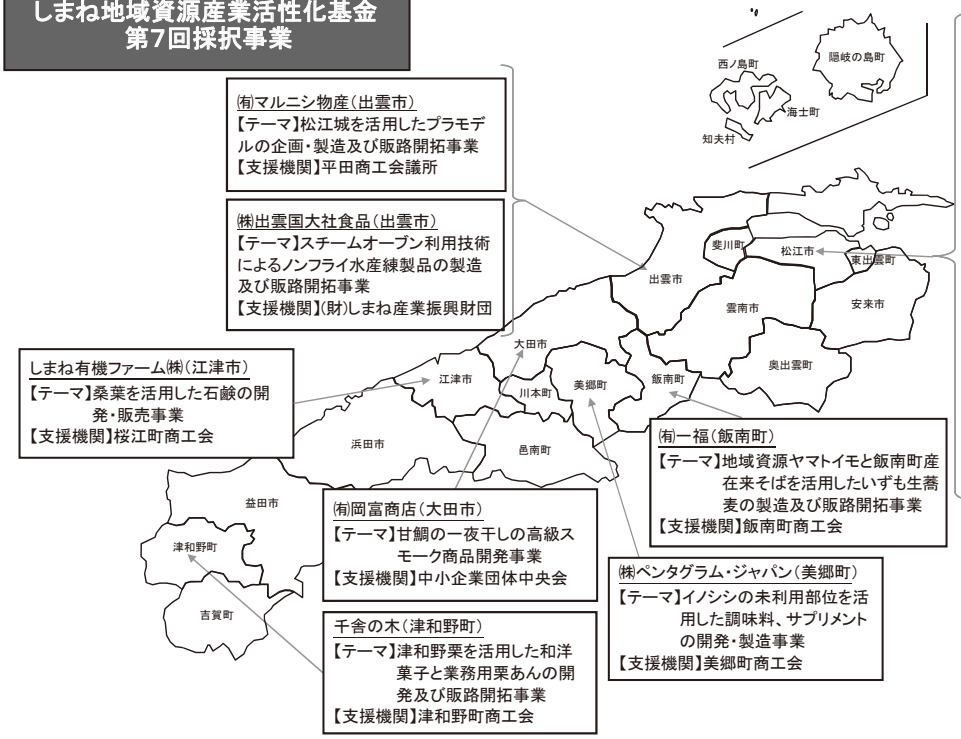
去る11月９日㈫、「しまね地域資源産業活性化基金」の第７回助成事業審査会がサンラポーむらくも（松江市殿町）で開催されました。

当日は、11社の事業担当者が申請事業のプレゼンテーションを行い、厳正なる審査の結果、11事業全てが採択されました。

今後、当会は支援機関と連携しながら事業化への取り組みを支援していくことにしています。

なお、次回の公募は平成23年４月を予定しておりますので、最寄りの商工会へお気軽にご相談ください。

しまね地域資源産業活性化基金 第7回採択事業



㈲マルニシ物産（出雲市）
【テーマ】松江城を活用したプラモデルの企画・製造及び販路開拓事業
【支援機関】平田商工会議所

㈱出雲国大社食品（出雲市）
【テーマ】スチームオーブン利用技術によるノンフライ水産練製品の製造及び販路開拓事業
【支援機関】(財)しまね産業振興財団

しまね有機ファーム㈱（江津市）
【テーマ】桑葉を活用した石鹸の開発・販売事業
【支援機関】桜江町商工会

㈲岡富商店（大田市）
【テーマ】甘鯛の一夜干しの高級スモーク商品開発事業
【支援機関】中小企業団体中央会

千舎の木（津和野町）
【テーマ】津和野栗を活用した和洋菓子と業務用栗あんの開発及び販路開拓事業
【支援機関】津和野町商工会

㈲一福（飯南町）
【テーマ】地域資源ヤマトイモと飯南町産在来そばを活用したいずも生蕎麦の製造及び販路開拓事業
【支援機関】飯南町商工会

㈱ペンタグラム・ジャパン（美郷町）
【テーマ】イノシシの未利用部位を活用した調味料、サプリメントの開発・製造事業
【支援機関】美郷町商工会

㈱彩雲堂（松江市）
【テーマ】オーダーメイド和菓子の商品開発による大都市圏での市場可能性調査事業
【支援機関】松江商工会議所

原田産業㈲（松江市）
【テーマ】茶葉を活用した「癒しのお茶」の製造及び販路拡大事業
【支援機関】(財)しまね産業振興財団

㈱ミライエ（松江市）
【テーマ】低コスト堆肥化装置の新分野における販路拡大事業
【支援機関】(財)しまね産業振興財団

㈱ウッドスタイル（松江市）
【テーマ】竹資源を有効利活用した商品開発及び販路拡大事業
【支援機関】(財)しまね産業振興財団

平成23年度　しまね地域資源産業活性化基金助成事業

対象者　県内に事業所を有する中小企業者、NPOや農事組合法人等または創業者。

対象事業　農林水産品、鉱工業品、加工技術及び観光資源といった、地域資源を活用した新商品・新サービスの研究開発、販路開拓の初期段階の事業。
※付加価値を向上するための実現可能な具体的事業計画を有することを要します。

対象経費
・新商品、新サービスの研究開発のための経費
・新商品、新サービスの販路開拓のための経費
※ただし助成事業対象者の役職員に係る人件費など対象外の経費があります。

助成率　2/3以内※
※通常は１／２以内、特例として平成21年度から３年間の採択事業に適用。

助成額　50万円～500万円

助成期間　2年以内

公募　年2回（春・秋）

石見地域特産品

消費者モニター調査を実施

商工会連合会石見支所では、石見地域で開発された特産品の消費者モニター調査を9月と10月の4日間、広島市のＹＭＣＡホールを会場に実施しました。

調査商品は、石見地域の農水産品を原材料としたジャムや魚肉練製品、ドレッシング、調味素材などです。石見地域の商工会員の方が試行錯誤の上開発した商品です。

活用した事業はしまねブランド推進課が運営している「しまね商品づくり応援モニター『ゴックン、しまね応援隊』」という事業で、延べ１６０名の広島在住の女性モニターの方々に８品目の特産品の評価をして頂きました。また、調査会場では試食等の準備が出来ない調味料系の４品目については、各モニターの方々のご自宅に送付し調理・試食後にアンケートを返送して頂く形式の「ホームユーステスト」を実施しました。

調査項目は、商品ラベルや容器のデザインなどのパッケージの外観評価、食感や味付けなどの食味評価、ネーミングのセンスや商品表示情報の適切さの評価のほか、最も多くの消費者に受容される価格を明らかにするための許容価格帯調査（ＰＳＭ分析）を実施しました。

調査開始前には事業者の方々が商品の特徴などの商品紹介を行い、１品目に1時間をかけて調査を行いました。モニターの方々にはアンケート調査票を前に試食したり、商品を眺めたりして熱心に商品評価にご協力頂きました。また、アンケート調査票記入後はテーブルごとにフリーディスカッションを行い有意義なご意見を頂きました。

詳細な結果については現在品目ごとに集計中ですが全体的には次のような傾向が伺えました。

商品自体の味や食感、香りなどの食味評価についてはほとんどの商品が好評価でした。特に安全性や原材料の特徴を前面に出した商品については好印象でした。

逆に評価があまり高くなかった項目は、商品ラベル等の外観評価でした。パッケージは最初に消費者が目にする部分であり、パッケージ部分で商品特性やコンセプトをひとめでアピールできないと多くの商品があるなかで商品を手に取ってもらえません。支所では今回のモニター調査のフォローアップとしてモニターの方々の意見を参考にパッケージデザインの改良支援を行っていく予定です。

ご注意ください！

中国電力や関係会社社員を装った悪質な行為が

発生しています！

⚠ 中国電力が電気のお支払金額をお尋ねすることはありません。

⚠ 電気に関する不審な電話がかかった場合には、一旦電話を切りお近くの中国電力営業所までご確認ください。

⚠ 電気に関する訪問者に対しては、社員証等をご確認ください。

ご相談・お問合せフリーダイヤル　受付時間 9時～20時〔土・日・祝日を除く〕

松江営業所　０１２０－８３３－１０３
出雲営業所　０１２０－３１１－９５０
浜田営業所　０１２０－３１２－８０２
隠岐営業所　０１２０－３１３－６０８
益田営業所　０１２０－３１４－２２８

中国電力株式会社 www.energia.co.jp

〝夢〟を実現しよう！「女性のための創業塾」を開催

財団法人しまね女性センターと共催で、「女性のための創業塾」を開催しました。9月25日～10月10日の土・日の6日間はセミナー形式で、10月16日はフォローアップとして、希望者による個別相談会を行いました。県内各地より40名が参加し、創業に向けての心構えや流れ、マーケティングの基礎知識、経理・財務、事業計画書の作成からプレゼンテーションについて研修を受けました。講師は、中小企業診断士の布野眞由美さんに担当していただきました。

1日目は、開校式の後、最初に、創業者の体験談として、創業塾の平成20年度の卒業生で、松江市八雲台で「須田商店」を経営されている森則子さんより「創業の心構え」と題して講演をしていただきました。パワーポイントを使って、経営されているお店の写真やイラストなどを見せていただきながら、創業の心構えについてお話されました。

次に、1人3分の持ち時間で自己紹介を行い、創業塾に参加したきっかけ、創業の夢等について語ってもらい、その後、創業の流れについて布野講師より講義をしていただきました。

2日目は、カフェシュミレーションゲームを、9班に別れ店名や役割分担を決め実施。和気あいあいと和やかな雰囲気で、コミュニケーションも深めながら経営の疑似体験をしていただきました。

シュミレーションゲーム後、マーケティングの基礎について学び、自分のマーケティングプランについてまとめました。

3日目は、経理・財務の基本知識を学び、2日目と同じ班を作り演習問題に取り組みました。

演習問題では、経理未経験の受講生の方には難しかったようで、頭を捻って考えてられていました。

次に、平成20年度の創業塾卒業生で、安来市飯生町にて「Cafeドーフィン」を開店された渡部登志美さんと、同じく平成20年度卒業生で、松江市末次本町にてアクセサリーショップ「petit pas*（プティパ）」を開店された坂本彩さんを招き、布野講師を交え体験談をトークしていただきました。

講義終了後、交流会を開催、布野講師や講演をしていただいた卒業生など総勢40名が参加し交流を深めました。

4日目・5日目は、事業計画策定についての講義をうけた後、創業予定の飲食業・小売業・サービス業の班に別れ、計画書の作成作業を行いました。

受講者同士で情報交換をしながら、参考資料やインターネットからの情報収集し、取り組みました。また、布野講師がそれぞれのテーブルを回り、フォローと個別の相談を行いました。

6日目は、出席された36名の方全員に創業計画のプレゼンテーションをしていただきました。1人5分または、10分の持ち時間で発表を行いましたが、創業への熱い思いを持ち時間で発表するのは難しかったようで、時間を超えてプレゼンテーションをされる方もいました。また、発表者へ布野講師や他の受講生がコメントを書き、エールを贈りました。

発表終了後、布野講師から講評を頂き、高橋事務局長より修了証（30名）の授与と閉会の挨拶を頂き、全日程を終了しました。

その後、10月16日に事業計画をより具体化するために、**フォローアップ個別相談会**を開催しました。指導には、引き続き布野講師にお願いし、9名の相談指導に当たっていただき、創業に向けてのアドバイスを受け、フォローアップ個別相談会を終了しました。

創業人材育成事業『2010経営革新塾』

浜田市「いわみぷらっと」で開催

島根県商工会連合会と島根県商工会青年部連合会の主催による平成22年度創業人材育成事業・経営革新塾を、浜田市の石見産業支援センター「いわみぷらっと」会議室において、10月13日から11月10日の1ヶ月間に全7回のコースで開催し、31名の受講生が学びました。

講師は昨年に引き続き伊豆田功氏、久保田浩二氏（株式会社アイムサプライ）、金原光弘氏（有限会社グレフコンサル）岡本泰之氏（岡本診断士事務所）、の4名を招き、今年度は「真似るが初手！事例を活かした自社の経営革新」をテーマに開催致しました。

1日目は、「事例企業の成長要因分析」と題して、事例企業が提供している価値は何か、継承するべき価値は何か、不況の中でもなぜ市場や顧客に受け入れられているのかなど、企業を支えている基礎や理念とビジョンを自己の内省とご縁を振り返りながら探るワークを行いました。

2日目は、事例となった企業と自社のSWOT分析をし、成功要因の抽出や経営者の思いや方向性を確認し、経営戦略に落とし込むワークを行いました。

3日目は、経営者の優れたマネジメントとリーダーシップで経営革新を実現し、成功したモデル企業の事例をもとに、「計画」「行動」「検証」「反映」の実践と、想いを行動に変えるための目的と手段を学びました。

4日目は、「財務の視点から見た経営判断」と題して、財務計画の作り方や数値分析について説明を受け、**5日目**は、事例企業と自社を比較した現状分析から、自社のコア・コンピタンスの構築や顧客価値を創造するためのワークを行いました。

6日目は、「中期事業計画の策定」と題し、事業継承にむけた変革マネジメント計画を作成しました。また、金原氏と岡本氏による経営相談も実施されました。

最終日は、3班に分かれてこれまでの研修成果を踏まえて、参加者全員がビジネスプランの発表を行いました。各班、発表に対する建設的な意見や質問を行うなど、大変有意義な最終日となりました。

受講生は建設業、製造業、サービス業、小売業などの業種に加え、社会保険労務士・行政書士など様々な業界の方が集まり異業種交流が行われ、これからも本講座のような企画がますます大切になってくると感じました。

受講者の中には、片道2時間以上かかる地域からの参加もあり、その熱心な受講態度に講師の先生も非常に感激されていました。

最後は、講師を交え交流会を開催し、本塾を終了しました。

「地球にやさしい企業」として
お客様の期待に
品質と信頼で応えます

本社・斐川工場
品質マネジメントシステム
ISO9001:2000
環境マネジメントシステム
ISO14001:2004
認証取得

プライバシーマーク
認定取得

FSC COC
認証取得

挑戦と創造で地域と情報をネットする
株式会社 島根県農協印刷

環境にやさしい
大豆油インキを使用した
印刷物の制作に取り組んでいます。
PRINTED WITH SOY INK
大豆油インクを使用した環境にやさしい印刷物はこのマークが目印です。

プライバシー
10190765(02)
JIS Q15001:2006準拠

JQA-QMA12052
JQA-EM5273
本社・斐川工場

FSC
責任ある森林管理
SA-COC-002288
©1996 Forest Stewardship Council A.C.

本　　社●松江市浜乃木２丁目10－52　TEL(0852)21-3476　FAX(0852)21-3866
斐川工場●簸川郡斐川町大字坂田564　TEL(0853)63-3476　FAX(0853)63-3855
斐川営業所●簸川郡斐川町大字坂田564　TEL(0853)63-3476　FAX(0853)63-3855
浜田営業所●浜田市下府町880－1　TEL(0855)24-8227　FAX(0855)24-8223
会館事務所●松江市殿町15(島根JAビル別館1F)　TEL(0852)31-3611　FAX(0852)24-1315
広島営業所●広島市安佐南区西原二丁目24－22(セントラルメゾン祇園)　TEL(082)850-2207

平成22年度　若手後継者等育成事業
商工会女性部　経営セミナー

県女性連では、女性経営者・経営者のパートナーとしての資質向上を目的に、平成16年度から継続事業として「経営セミナー」を実施しています。

今年度は10月6日から8日にかけて、隠岐会場・出雲会場・石見会場の3会場で開催し、女性部員約100名が受講された。

講師には、株式会社ミディネット代表取締役の大木ミヤ子さんを迎え、「女性経営者としての生き方～華やかに、たくましく、はんなりと、しなやかに～」と題して講演が行われた。

かつてはアパレル系の経営者として栄華を極めていたが、バブルの崩壊で会社は多額の負債を抱え倒産の憂き目にあい、更に体調不良も重なり最悪の経験をしてこられ、その後は自分の価値観や考え方を転換し、事業規模を縮小しながらも再生を図り現在に至っておられる。自分のこれまでの豊富な人生経験やキャリアの中から、女性経営者に対して熱いエールを送られ、老いても華やかに生きる方法について分かり易く説明された。受講生からは女性や人間としての生き方として、非常に参考になったと、大変好評でした。

小さな負担・大きな安心
県共済の火災共済
火災事故のほか落雷、破裂爆発、風災、雪災の自然災害も担保します。
お申し込み、ご相談は 県下各商工会へ
島根県火災共済協同組合
☎0852(21)0249

農業の明日をつくる
メインバンク
農商工連携に取り組みます。
恋しまね 愛しまね
JAバンク島根

日本政策金融公庫は地域の中小企業のみなさまを積極的に応援します！

セーフティネット貸付のご案内

ご利用いただける方	ご融資額(注)	ご返済期間	利率(年利)
社会的、経済的環境の変化などにより、一時的に業況が悪化している方等	4,800万円以内	運転資金　8年以内	1.65%～2.25%
		設備資金　15年以内	2.15%～2.85%

(注) 生活衛生セーフティネット貸付（運転資金のみ）のご融資額は5,700万円以内です。

■設備資金については、ご融資日から2年間、融資制度に定める利率から年0.5%引下げとなります。

※　利率は平成22年11月11日現在のものです。
※　お使いみち、返済期間、担保・保証人の有無によって異なる利率が適用されます。
※　利率は金融情勢によって変動いたしますので、お借入金利(固定)は、記載されている利率とは異なる場合がございます。

他にも様々な融資制度があります。

新たに事業を始める方へ　新規開業資金
IT設備の導入により業務の高度化をお考えの方へ　ＩＴ資金
お子さまが入学・在学される方へ　国の教育ローン

日本政策金融公庫
松江支店 国民生活事業 TEL 0852－23－2651
浜田支店 国民生活事業 TEL 0855－22－2835

米のトレーサビリティ制度がスタートします

米・米加工品・米飯類を取扱っている飲食店、卸・小売業者、加工・製造業者、生産者の方が対象となります。

平成22年10月1日の取引から適用

米・米加工品・米飯類の取引等を行った場合には、取引の記録等の作成と保存が義務付けられます。

★記録するもの：
① 名称（品名）
② 産地（国産、〇〇県産、中国産など）
③ 数量（通常使用している単位で可）
④ 搬出入をした年月日
⑤ 搬出入をした場所
⑥ 取引先の氏名又は名称

★記録の保存期間：
原則は３年間。但し、米飯類等消費期限が付されているものは３ヶ月間。

平成23年7月1日以降の生産者出荷分から適用

米・米加工品・米飯類の事業者間取引や消費者への販売・提供する場合には、産地情報の伝達が義務付けられます。

★事業者間取引の場合：
商品の包装又は容器に産地を記載する、又は取引時の伝票等へ産地を記載して下さい。

★一般消費者への販売・提供の場合：
① 商品の包装又は容器へ産地情報を記載
② メニューに産地情報を記載
③ 店内で消費者の目のつきやすい場所に産地情報を掲示

などの方法により消費者へ産地の情報を伝達する必要があります。

お問合せ先：島根農政事務所　食糧部　消費流通課　TEL(0852)24-7311(代)

詳しくは　米トレーサビリティ法　検索

表紙の説明　いのっち

いのっちは、飯南町のグランディア赤名峠さんで製造販売されている、イノシシ肉を使った肉まんです。

グランディア赤名峠さんでは、年間１００頭のイノシシを解体し、その肉を使った肉まんやカレー、飯南町で作られた味噌を使った味噌漬け、コロッケや燻製肉を販売されています。

是非、イノシシ肉の肉まんを、ご賞味ください。

お問い合せは
グランディア赤名峠
（０８５４・７６・２９８８）

島根県商工会連合会会員の皆さまへ！

自動車共済掛金がさらにお得に。

団体割引①（10%）と団体割引②（損害率による割引率）をプラスして共済掛金を割引します。

団体割引

詳しくはこちら！　西日本自動車共済協同組合　島根県支部

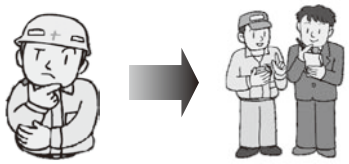
〒690-0017　松江市西津田 5-1-7
TEL：0852-26-5270　NJ72009040007999999-0904(2)10,000(自)

相談無料　中小企業のみなさまへ
何でも相談ホットライン

島根県信用保証協会は、中小企業の方々の様々な経営に関する相談に応じる「何でも相談ホットライン」を開設しております。お気軽にご利用ください。

例えばこんなとき・・・

Q 経営がうまくいかない。
どうすればよいだろうか。
〇資金繰りが一向によくならない
〇めまぐるしい環境の変化への対応に困っている
〇売り上げは順調だが、利益が上がらない



A 何か打つ手がないか、私たちと一度一緒に考えてみませんか？

◆保証協会のご利用がない方、創業予定の方からの相談にも応じます！
◆留守番電話・FAXにより２４時間相談に応じます。
また、要請があれば休日・夜間の相談にも応じます。

電話・FAX（共通）　フリーダイヤル　0120-40-5471（シエン ゴシナイ）

島根県信用保証協会
SHIMANE GUARANTEE
ホームページURL
http://www.shimane-cgc.jp